

(別紙)

第三期中期目標における試験・研究開発の推進方向(案)

|  |  | 第三期(案)   | 設定の視点   |
|--|--|--|---|
|  |  | <b>戦略推進事項</b>                                    | 工業、農林、水産、食品加工の研究部門の <b>枠を越えて連携・協力</b> し、戦略的に研究を推進                     |
|  |  | 1 ICT等の活用による労働力不足などに対応した農林水産物の生産技術に関する試験・研究開発    | ICT等先端技術を活用した生産技術により農林水産業の <b>労働力不足</b> などに対応                         |
|  |  | 2 県産素材の活用で健康的な生活に寄与する高付加価値製品に関する試験・研究開発          | 県産素材の <b>機能性</b> に着目した製品づくり、美容と健康を支える <b>ライフ関連</b> 製品づくりを推進           |
|  |  | 3 温暖化など気候変動に対応した農林水産物生産技術に関する試験・研究開発             | <b>温暖化</b> などに対応した生産技術の開発や新作物の導入等を推進                                  |
| <b>第二期(現行)</b>                                   |  | <b>重点推進事項</b>                                    | 各研究部門が重点的に進める研究の柱を明確化   |
| <b>推進事項</b>                                      |  | <b>工業部門</b>                                      |   |
| 1 医療・健康・福祉分野の産業振興に向けた素材や技術の試験・研究開発               |  | 1 人口減少社会や地域課題に対応したものづくり産業に関する試験・研究開発             | <b>人口減少</b> に対応したものづくり産業の生産性向上や <b>地域資源</b> の高付加価値化                   |
| 2 低炭素型ものづくり産業及び循環型社会を支える素材や技術の試験・研究開発            |  | 2 県民の生き生きとした健康未来を支える製品や技術及び地域工芸を支える技術に関する試験・研究開発 | <b>地域共生社会</b> を支える製品・技術の開発や <b>地域工芸</b> の高付加価値化                       |
| 3 本県伝統技術の興隆と新分野進出に向けた素材や技術の試験・研究開発               |  | 3 スマート社会の実現に向けた省エネルギー技術等の試験・研究開発                 | 快適な生活の実現に向けた <b>省エネルギー技術</b> の開発を推進                                   |
| <b>農林部門</b>                                      |  | <b>農林部門</b>                                      |   |
| 1 競争力の高い優良な品種及び種畜の試験・研究開発                        |  | 1 国内外で競争力の高い優良な品種及び種畜に関する試験・研究開発                 | 品種開発の視点に「 <b>輸出対応</b> 」を追加し、国内外での競争力を強化                               |
| 2 競争力のある低コスト・省力技術や高品質な農林畜産物の生産技術の試験・研究開発         |  | 2 産地活力を向上させる高品質・高収益な農林畜産物に関する試験・研究開発             | <b>産地を維持発展</b> させるため、 <b>高品質・高収益</b> で <b>競争力のある</b> 農林畜産物の生産技術の開発を推進 |
| 3 環境負荷に配慮した安全・安心な農林畜産物の生産管理と環境の変動に対応した技術の試験・研究開発 |  | 3 環境負荷軽減等に対応した安全・安心な農林畜産物の生産管理技術に関する試験・研究開発      | 環境変動対応を戦略推進事項へ集約し、 <b>環境負荷軽減</b> に対応した <b>持続可能な農業</b> を推進             |
| <b>水産部門</b>                                      |  | <b>水産部門</b>                                      |   |
| 1 つくり育てる漁業及び内水面増養殖の推進に関する技術の試験・研究開発              |  | 1 浜の活性化を支える水産資源の造成に関する試験・研究開発                    | <b>水産資源の維持増大</b> や漁業の <b>安定生産</b> を推進                                 |
| 2 水産資源の評価・変動予測及び管理技術の試験・研究開発                     |  | 2 漁業経営の安定・発展に向けた水産資源の持続的利用に関する試験・研究開発            | 水産資源変動への適切な対応など <b>資源の持続的な利用</b> を推進                                  |
| 3 海洋・漁場環境モニタリングの実施と効率的漁業生産技術の試験・研究開発             |  | 3 地域の特徴ある漁業の発展に向けた新しい技術に関する試験・研究開発               | マツカワなどの <b>新魚種養殖</b> 、大型マス類等の <b>地域特産化</b> を推進                        |
| <b>食品加工部門</b>                                    |  | <b>食品加工部門</b>                                    |   |
| 1 多様化する要望に対応した加工技術や食品の試験・研究開発                    |  | 1 原料環境の変化に対応できる食品加工技術に関する試験・研究開発                 | イカ、サバ等の漁獲量減少やブリ、イワシ等の増加など <b>原料環境の変化</b> へ対応                          |
| 2 生産事業者の商品開発への支援に向けた試験・研究開発                      |  | 2 社会情勢や生活形態の変化に対応した食品に関する試験・研究開発                 | 高齢化や単身世帯の増加など、 <b>消費構造やニーズの変化</b> へ対応                                 |
|  |  | 3 意欲ある食品関連産業の技術的課題解決や新商品開発支援に関する試験・研究開発          | 生産事業者による <b>多様な製品開発</b> や <b>売れる商品づくり</b> 、 <b>高付加価値化</b> 等を推進        |